



気象庁

大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報道発表

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和4年6月28日
大阪管区気象台

近畿地方は梅雨明けしたと見られます。

近畿地方は、太平洋高気圧に覆われておおむね晴れています。向こう一週間も、引き続き太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、平年よりかなり早い6月28日ごろに梅雨明けしたと見られます。

なお、6月28日ごろの梅雨明けは、梅雨入り・梅雨明けの記録がある1951年（昭和26年）以降、最も早い梅雨明けとなります。また、梅雨の期間は14日間となり、最も短い期間となります。

（参考事項）

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	： 6月6日ごろ	7月19日ごろ
昨年	： 6月12日ごろ	7月17日ごろ

2 梅雨入りを発表した6月14日から6月27日までの降水量の合計

気象官署	降水量（ミリ）	平年値（ミリ）
大阪	76.0	109.2
アメダス地点	降水量（ミリ）	平年値（ミリ）
能勢	39.0	102.7
茨木	103.0	124.8
枚方	94.5	112.9
豊中	64.5	104.2
生駒山	90.0	126.2
堺	72.0	98.1
八尾	85.5	91.6
関空島	34.5	90.8
河内長野	43.0	107.3
熊取	59.5	100.5

（降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。）



気象庁

大阪管区气象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報 道 発 表

(注意事項)

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関する報道発表は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本報道発表の期日が変更となる場合があります。

問合せ先：大阪管区气象台 気象防災部予報課 担当 浜本・杉本・上吹越
電話 06-6949-6303 (内線 5412)